

大震災・復興ニュース(第76報)

平成24年9月27日
仙台地方振興事務所水産漁港部

1 水産業復旧・復興に向けた対応状況(国及び県全体の動き)

宮城県内の水産物の放射性物質測定結果について

- 測定年月日 平成24年9月12日～20日
- 測定分析機関 宮城県, (財)日本食品分析センター, (財)日本分析センター, (一財)九州環境管理協会, いであ(株), (公財)海洋生物環境研究所, (株)総合水研究所
- 測定及び対応結果

すべての検査品目で基準値を下回り, 安全性に問題ないことが確認されました。

水産物(漁獲日 平成24年9月11日～9月20日) (単位:ベクレル/kg)

種別	漁獲場所	放射性セシウム	種別	漁獲場所	放射性セシウム
チダイ	金華山～江の島沖	9.7	ケムシカジカ	宮城県沖	不検出
ゴマサバ	三陸南部沖	0.53	サトウダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出
ブリ	三陸南部沖	1.2	アユ	鳴瀬川(加美町)	3.0
マアジ	三陸南部沖	5.5	マダラ	宮城県沖	1.5
マルソウダ	三陸南部沖	2	マハゼ	宮城県沖	4.4
シロサケ	三陸南部沖	不検出	マダラ	宮城県沖	1.9
マダラ	宮城県沖	4.2	サンマ	日本太平洋沖合北部	不検出
マダラ(幼魚)	宮城県沖	4.5	カツオ	日本太平洋沖合北部	0.67
イノイアヒメ	宮城県沖	5.6	サンマ	北海道・青森県沖太平洋	不検出
ババガレイ	宮城県沖	不検出	アユ	八幡川(南三陸町)	不検出
マダラ(幼魚)	宮城県沖	不検出	アユ	水尻川(南三陸町)	不検出
ババガレイ	宮城県沖	不検出	アユ	江合川(大崎市)	3.1
イノイアヒメ	宮城県沖	不検出	放射性物質値は漁獲日における値を示す。		

2 管内の復興に向けた動き

<水産漁港部からのお知らせ>

がんばる養殖復興支援事業の認定協議会

9月24日(月), 県庁第二入札室において「がんばる養殖復興支援事業」の認定協議会が開催され, 管内では県漁協塩釜第一支所のワカメ・コンブ部会の復興計画が協議されました。

委員からは施設数と生産量の関係などについての質疑があり, その結果認定されることになりました。

おめでとうございます。



認定協議会の様子

水産物を活用した料理メニュー等の提案打合せ

9月21日（金）、当部会議室において塩釜市内の水産加工会社、飲食店、酒店、塩釜高校、食生活改善推進員が集まり、地域の関係団体がデスティネーション・キャンペーンに向けて互いにコラボし検討してきた塩釜の水産加工品・料理メニューについて、打合せを行いました。

会議ではこれまで開発されてきた独創的な商品・メニューに対して多くの意見が交わされ、その他11月上旬開催予定の「お披露目会」に向けた準備について討議されました。



新規加工品の検討

<トピックス>

「仙山交流味祭 in せんだい復興市」

9月26日（水）と27日（木）、勾当台公園市民広場を会場に、仙台地域と山形県村山地域で生産された地域特産物を直接販売する産直市が開催されました。

管内の水産物・水産加工品としては、閉上の(有)マルタ水産の赤貝の塩漬けや、(株)ささ圭の遊里揚、(株)三陸オーシャンの赤ホヤの塩辛等が販売されました。

その場で飲食できる商品も多数あり、美味しい特産物に舌鼓をうちながら、商品を買求める姿が見受けられました。



仙山交流復興市の様子

鳴瀬支所青年部によるカキ養殖漁場調査

9月25日（火）、今年度第8回目の県漁協鳴瀬支所青年部によるカキ養殖漁場調査が行われました。

これは県水産技術総合センターの指導により被災前から実施されている調査で、鳴瀬支所のカキ漁場4点の水質及び底質のモニタリングを目的としています。

この調査により、カキ漁場での被災前後の漁場環境の変化という貴重なデータが得られており、今後のデータ解析により、より効率的な漁場利用が期待されます。

第2回アクセサリー事業講習会

9月26日（水）、県漁協塩釜総合支所において、南部地区漁協女性部連絡協議会の第2回アクセサリー事業講習会が開催されました。

講習内容は、前回同様東松島市の「アトリエPOPPO」本田氏の指導によるアワビ稚貝の殻を用いたアクセサリー作成であり、前回のストラップに続き、今回はピアス、イヤリング、ネックレスの作成に挑戦しました。

参加した女性部員12名の方々は、老眼をぼやきながらも多少手慣れた様子で製品を仕上げておりました。



講習会の様子